



2026 年 10 月 26 日

各 位

会社名 株式会社パワーエックス
代表者名 取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕
(コード番号：485A 東証グロース市場)
問合せ先 執行役コーポレート領域管掌 CFO 藤田 利之
(TEL：03-4400-7296)

大型蓄電システム「Mega Power 2500」出荷開始、生産進捗 及び受注状況に関するお知らせ

当社は、本日、10 フィートコンテナ型蓄電システム「Mega Power 2500」（以下「本製品」といいます。）の出荷を開始しましたので、お知らせいたします。

本製品は、2026 年 8 月 13 日公表の決算説明資料でお知らせした計画に沿って、同年 9 月に岡山第 2 工場で生産を開始しました。このたび、受注案件の納品に向けた出荷を開始し、順次供給を進めてまいります。

また、2026 年 12 月期の出荷計画に対応する「Mega Power 2700A」の生産は既に完了しており、当期の生産進捗率は 10 月 25 日時点で 99.4%となっています。

記

1. 製品の概要

本製品は、液冷式の蓄電モジュールを採用し、10 フィートコンテナに 2,507kWh（公称値）の蓄電容量を搭載しています。当社従来の 20 フィートコンテナ型蓄電システムと比べ、設置面積は約半分、設置面積あたりの蓄電容量は約 1.8 倍となります。

コンパクトな設計により、系統蓄電所や太陽光発電所への併設など、国内の多様な設置環境に対応します。また、IoT 製品向けセキュリティ制度「JC-STAR」の適合ラベル（レベル 1）を取得しています。



(画像：Mega Power 2500 の初出荷記念撮影。出荷に先立ち事前撮影)

2. 生産及び供給体制の進捗

2026 年 12 月期の出荷計画に対応する「Mega Power 2700A」の生産は完了しています。当期の生産進捗率は、8 月 13 日公表の第 2 四半期決算説明資料でお知らせした 60%に対し、10 月 25 日時点で 99.4%となっています。

※ 生産進捗率は、生産済の在庫に基づく売上換算値ベースで、機器販売売上に占める割合として算定しています。売上計上の進捗率を示すものではありません。

2026 年 8 月 13 日公表の「2026 年 12 月期 第 2 四半期 決算説明資料」で示した、本製品の生産計画に対する進捗は以下のとおりです。

生産拠点	8 月 13 日公表の計画	今回の進捗・予定
岡山第 2 工場 (三井 E&S 玉野事業所内)	2026 年 9 月 生産開始予定	2026 年 9 月に生産開始 10 月 26 日に出荷開始
本社工場 「Power Base」	2027 年 1 月 製造ライン稼働開始予定	2027 年 1 月 稼働開始予定 (変更なし)

当社は、受注案件の納品予定に沿って出荷を進めるとともに、本社工場「Power Base」の製造ライン稼働に向けた準備を進めてまいります。

3. 受注状況

本製品の累計正式受注台数は、2026年10月25日時点で477台（蓄電容量換算で約1.19GWh、公称値）となっています。搬入予定年別の内訳は以下のとおりです。

搬入予定年	正式受注台数
2026 年	30 台
2027 年	444 台
2028 年	3 台
合計	477 台

※ 正式受注とは、顧客から正式に発注され、売買契約が締結された拘束力のある注文を指します。契約手続き中の案件及び受注見込みは含みません。

※ 搬入予定年は、売上計上予定年度を示すものではありません。蓄電容量は1台あたり2,507kWh（公称値）で換算しています。

本受注台数は上記基準日時点の累計であり、過去に公表した採用実績等に含まれる案件を含んでおります。

4. 今後の見通し

本製品に係る売上高は、各案件の製品の引渡し・検収に応じて計上します。

本件による2026年12月期の連結業績予想への影響は軽微です。今後、業績予想の修正が必要となる場合には、速やかにお知らせいたします。



（画像：「Mega Power 2500」などの出荷前の蓄電システムを保管する本社工場のコンテナヤード）

以上